
製品名	Ateva		AGHS/JP
MSDS 番号	84002	改訂日	17. 3. 2017
改定番号	2	発行日	01. 9. 2017

1. 製品及び会社情報

製品名
Ateva

The following grades will be covered by this SDS:

商品コード:

101B, 1015A, 1020, 1030, 1061, 1070, 1075A, 1075AS, 1075AX, 1081, 1081G, 1082, 1093S, 1210, 1210SA, 1211A, 1211AX, 1221, 1225A, 1231, 1240A, 1241, 1360, 1403A, 1525, 1608, 1609, 1615, 1641, 1711, 1806A, 1807A, 1807EG, Ateva 1807EG-CP, 1807EW, 1807G, 1807V, 1810A, 1811, 1813, 1820, 1821A, 1850, 1850A, 1880A, 1922A, 1941, 1943, 1943MS, 1980A, 1985A, 2002, 2005A, 2020, 2021, 2030, 2430A, 2803G, 2803G-CP, 2803GX, 2803W

製造元あるいは供給元の詳細

Celanese EVA Performance Polymers

4405-101 Ave

P.O. Box 428

Edmonton, Alberta, Canada

T5J 2K1

Phone: 780 568-0800

Internet: www.Celanese-EVA.com

緊急連絡先

+(65) 62656917 (Operations Room direct dial)

or fax request to +(65) 62664696 (Facsimile to Operations Room)

or email to posh.er@paccoffshore.com.sg

In China Emergency Number: 86-532-83889090 (NRCC)

特定用途

樹脂加工業

2. 危険有害性の要約

注意喚起語

危害要因の説明

GHS に定める危険物質ではない。

3. 組成、成分情報

製品名	Ateva		AGHS/JP
MSDS 番号	84002	改訂日	17. 3. 2017
改定番号	2	発行日	01. 9. 2017

3. 組成、成分情報

化学特性 Ethylene Vinyl Acetate Copolymer; CAS-RN. basic polymer: 24937-78-8

成分及び含有量	CAS番号	パーセント %
E / VA-Copolymer	24937-78-8	> 99

4. 応急措置

皮膚
直ちに石けんと多量の水で洗い流す。融解ポリマーに接触したら、冷水で皮膚を急速に冷やす。皮膚から凝固した生成物をはがさないでください。医療処置を受ける。

眼
眼に入った場合は、直ちに多量の水で洗浄し、医師の手当てを受ける。

吸入した場合
新鮮な空気のある場所に移動する。症状が持続する場合は、直ちに医師に連絡する。

飲み込んだ場合
症状が現れる場合には医療機関で診察を受ける。

5. 火災時の措置

NFPA: 毒性: 0 引火性: 0 不安定性: 0

適切な消火剤
水スプレー, 粉末消火剤, 二酸化炭素 (CO₂), 泡

使ってはならない消火剤
棒状水による消火は、火災が激しくなったり飛び火したりするので、使ってはならない。

消火を行う者の保護
必要に応じて自給式呼吸装置を装着する。

その他の情報
人を火災から遠ざけ風上に配置してください。粉塵は、空気中で起爆性の混合物を生成する可能性がある。

6. 漏出時の措置

人体に対する予防措置
粉塵の形成を避け、皮膚や眼との接触は避ける。個人保護については項目 8 を参照する。

製品名	Ateva		AGHS/JP
MSDS 番号	84002	改訂日	17. 3. 2017
改定番号	2	発行日	01. 9. 2017

環境に対する注意事項

表流水または下水システムに排水しない。 .

除去方法

掃いてからシャベルを使って適切な容器に入れ、処分する。 . 処理器具を使用する。 . 現地の規定に従って処分します。 .

7. 取扱いおよび保管上の注意

安全な取り扱いに関する注意事項

適切な保護装置がない場合は、高温または融解物質を取り扱わないでください。 分解生成物ができるだけ放出しないように、推奨する処理温度を超えないでください。 . 正しい産業衛生と安全規定に従って取扱う。 . 浮遊微粉末の形成を避けます。 粉塵が発生する機械周辺や場所には、適切な排気装置を設置する。 .

混触禁止物質

強酸化剤

防火、防爆に関する注意

粉塵の発生を避ける。 . 粉塵は、空气中で起爆性の混合物を生成する可能性がある。 .

物質の保管

乾燥した、涼しい場所で保管する。 . 製品の品質を維持するため、高熱、直射日光を避けて保管する。 .

混触禁止物質

強酸化剤

8. 暴露防止及び保護措置

ACGIH Exposure Limits

曝露限界は確立されていない。

OSHA曝露限度

曝露限界は確立されていない。

曝露防止**設備対策**

十分に換気する。 . 妥当に実行できる場合は、局部排気換気と良好な一般的抽出により、これを達成すべきです。 .

保護具**一般的アドバイス**

浮遊微粒子を吸入しないでください。 皮膚と眼との接触を避けます。 適切な保護装置がない場合は、高温または融解物質を取り扱わないでください。 .

製品名	Ateva		AGHS/JP
MSDS 番号	84002	改訂日	17.3.2017
改定番号	2	発行日	01.9.2017

適切な衛生対策	正しい産業衛生と安全規定に従って取扱う。・休憩前や終業時には手を洗う。使用中は、飲食や喫煙をしないでください。
呼吸用保護具	粉塵を吸入してはならない。ダストの曝露限界値を超えている場合、ダスト用マスクを装着する。・換気が十分でない場合は、適切な呼吸装置を着用します。・
目の保護具	安全メガネ。溶解物質は、重度の火傷の原因となる可能性がある。・ゴーグルとさらに、顔に飛び散る可能性がある場合は顔を保護するハンドシールドを装着する。・
皮膚の保護	保護服
手の保護具	保護手袋
適した材質	ニトリルゴム
材質の厚さ	約 3 mm

9. 物理的および化学的性質

物理的状態

形状	様々な形状の固体
色	透明まで白色
臭い	軽く鼻を突く酢の様な

引火点	該当しません
発火点	> 330 -C
方法	推定される
分解温度	> 300 -C
融点/範囲	70 - 115-C
水溶性	水に不溶性

10. 安定性及び反応性

化学的安定性

通常の手扱い、使用、輸送条件下では安定である。

避けるべき条件

230-Cを超える温度を避けます。・推奨されるプロセス温度や時間を超過すると、有害な分解物が生成することがあります。・

不適合物質

強酸化剤

危険な燃焼または分解生成物:

炭素酸化物

製品名	Ateva		AGHS/JP
MSDS 番号	84002	改訂日	17. 3. 2017
改定番号	2	発行日	01. 9. 2017

14. 輸送上の注意

ICAO/IATA 非危険物

IMDG 規定されていません

15. 適用法令

国際規制

この物質は、中国の規制では、危険物に分類されていない。

この物質は日本の法律により危険物に分類されていない。

国際在庫調査

下記の国の化学物質リストに記載、または、免除の資格:

Australia (AICS)
Canada (DSL)
China (IECSC)
Japan (ENCS)
Japan (ISHL)
Korea (KECI)
New Zealand (NZIoC)
Philippines (PICCS)
Europe (EINECS)
United States (TSCA)

16. その他の情報

HMIS: 健康:0 引火性:0 物理的な危険有害性:0

作成者

化学物質管理部門
Celanese

その他の情報:

国家および地方の規制要綱を遵守する。.

前バージョンの変更は***によってマークされている。

参考文献

本安全データシートに含まれる情報は、Celanese所有のデータ又は、有効であるとみなされる又は受容できる公共の情報源を基にしている。 ANSI又は1907/2006で定められたデータ要素の欠損はこれら要求事項に対し有効でないことを示している。

製品名	Ateva			AGHS/JP
MSDS 番号	84002	改訂日	17. 3. 2017	
改定番号	2	発行日	01. 9. 2017	

その他

この情報は弊社の現知識に基づいている。弊社製品の安全性要綱に関して記載しており、状態や品質についての保証を意味するものではない。